



# 御影北だより

令和元年度 11月号

神戸市立御影北小学校

<http://www2.kobe-c.ed.jp/mkk-es>

## 〇〇の秋

秋も深まり、つい先日まで半袖で過ごしていたのが、うそのように肌寒い毎日になりました。六甲山の木々も徐々にですが、色づきはじめ、秋本番を迎えようとしています。新校舎は一部ですが外側の囲いが取れ、外観がわかるようになりました。完成するのが更に楽しみになってきました。

少し前になりますが、10月3日（木）4日（金）と6年生が広島に修学旅行に行ってきました。広島平和記念公園で行った平和集会や語り部さんの話を聞くときの真剣な様子から、これまでしっかり平和学習に取り組んできたことが伝わってきました。「さすが御影北の6年生は、立派だな。」と感じました。

また、10月26日（土）には、ユニバー記念競技場で神戸市小学生陸上記録大会が行われました。校舎改築工事のため、限られたスペースでの練習となりましたが、参加した子供たちは、いきいきと取り組み、大会当日は、広い競技場で全力を発揮できたようです。子供たちにとって良い経験になったことと思います。

そして、今、子供たちは、11月6日（水）の児童音楽会、9日（土）の音楽会に向けて一生懸命練習に励んでいます。東校舎の講堂で行う音楽会は、今回が最後です。

合唱では、「しっかり口を開けて歌う。」「口を縦にして、きれいな声を響かせる」「声を上に出す」「歌詞の意味や曲想に注意し、イメージをもって歌で表現する」等、それぞれがめあてをもって取り組んできました。

合奏では、「メロディーをしっかりとおぼえる。」「音の強弱に気を付ける。」「お互いの出す音を感じあって演奏する。」等をめあてに頑張っていました。

合唱も合奏も共通することですが、「指揮をしっかりと見て、音や心をつなげる。」ことが最も大切です。課題を一人一人がしっかりと意識し、心に残る最高の音楽会にしてほしいです。

読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、音楽の秋・・・秋は何をするにも気持ちよく取り組める季節です。

子供たちと共に、「〇〇の秋」しっかり味わいたいです。

校長 長谷川 秀治